

市議会 12 月定例会

条例改正や補正予算など 17 議案を可決

市議会 12 月定例会が 11 月 25 日(金)から 12 月 12 日(月)までの 18 日間の日程で行われました。条例改正や補正予算など 17 案件が審議され可決されました。ここでは、主な議案を紹介します。



議案

第 4 次市総合計画・後期基本計画の策定

平成 28 年度から平成 32 年度までの今後 5 年間のまちづくりの方針として、第 4 次市総合計画・後期基本計画を定めました。

市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

人事院勧告を勘案し、市議会議員に支給する期末手当の額を改めるため、条例を改正しました。

市職員の給与に関する条例、一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正

人事院勧告に基づき、職員、一般職の任期付職員に支給する給与などの額を改めるため、条例を改正しました。

市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数に関する条例を制定

農業委員会等に関する法律の改正に伴い、農業委員会の委員および農地利用最適化推進委員の定数を定めるため、市農業委員会委員定数条例の全部を改正し、条例を制定しました。

市証人等に対する実費弁償に関する条例の一部改正

農業委員会等に関する法律の改正に伴い、条例を改正しました。

県市町総合事務組合同規約の変更

裾野市、三島市および長泉町で構成する富士山南東消防組合が県市町総合事務組合で所管する事務に加入することに伴い、規約の一部を変更しました。

裾野、長泉清掃施設組合同規約の変更

裾野、長泉清掃施設組合で共同処理する事務に、火葬施設の建設に関する事務を追加することに伴い、同組合の規約を変更しました。

市道路線の変更

都市計画道路平松深良線の一部供用開始に伴い終点の変更をしました。

補正予算

一般会計補正予算 (第 5 回)

既定の予算総額に 7 億 1,500 万円を追加し、歳入歳出予算総額を 217 億 8,100 万円としました。

補正予算の主な内容は次のとおりです。

1 「住みたいまち裾野」のまちづくり“共生”

●住みたくなるまち すその

【まちの骨格をなす幹線道路の整備】

▶東西地区（市街化区域）道路整備計画に基づく道路整備事業

良好な居住環境を確保し、災害に強いまちをつくるため、狭あい道路整備補助事業で市道 2019 号線（佐野地先）の道路整備を実施します。

▶橋 梁 長 寿 命 化 修 繕 事 業

道路橋の安全性の向上と延命化を図るため、金山橋、大久保橋の長寿命化補修工事を実施します。



◀金山橋（葛山）



大久保橋（葛山）▶

【市民・企業・行政が一体となった防災・減災の備えの構築】

▶住宅等建築物耐震化推進事業

平成 29 年度までの緊急措置として、現行の木造住宅耐震補強助成事業補助額に 30 万円を上乗せし、木造住宅耐震化を推進します。

▶深良中学校・東中学校耐震改修事業

生徒が安心して快適に学校生活を送れるよう、耐震補強改修と改築工事を実施します。

- ・深良中学校校舎／耐震補強・防水工事
- ・東中学校昇降口棟／建替工事



◀深良中学校（校舎）



東小学校（昇降口棟）▶

2 すべての起点となるひとづくり“共育”

●人と人の関係を豊かにするまち すその

【ひとづくり、地域活動支援の推進】

▶臨時福祉給付金（経済対策分）給付事業

消費税率の引き上げを踏まえ、社会全体の所得の底上げを図ることを目的に簡素的な給付措置として、低所得の年金所得者などに対し、平成 31 年 9 月までの 2 年半分を一括して給付措置を実施します。

▶自立支援給付事業

障がい者と障がい児が日常生活や社会生活を営むことができるよう、必要な障がい福祉サービスなどの支援を総合的に実施します。

▶各種がん検診事業

胃がん内視鏡検査など各種がん検診の受診者の増加に伴い事業費を増額し、実施します。

●子ども達の生きる力を育むまち すその

【学校の教育力の向上】

▶学校施設環境改善交付金事業

東小学校・西小学校のトイレの洋式化と床の乾式化改修工事を実施します。

3 まちやひとを豊かにする産業づくり“共栄”

●地域資源を活用した豊かな産業のまち すその

【地域資源を活かした稼ぐ力の創出】

▶深良柏木田・西原耕地ほ場整備事業

県営中山間地域総合整備事業（生産基盤型）深良地区の事業費増に伴い市負担金を増額し、実施します。



副議長に
土屋秀明氏が就任

市議会の副議長の辞任に伴う選挙が平成 28 年 11 月 25 日（金）に行われました。副議長に土屋秀明氏が当選し就任しました。



副議長 土屋秀明氏
（須山二・69 歳）